

報かがわ

発行者 香川自治会広報委員会
 香川の人口 11,567名
 男性 5,780名
 女性 5,787名
 (2002.1.1現在)
 印刷所 (有)スエカネ印刷

住みよい町づくりをめざして

自治会長 熊沢藤俊



新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

二十一世紀が開かれた昨年二〇〇一年は希望に満ちた幕あけでありましたが、九月十一日のアメリカにおける同時多発テロ事件は全世界を震撼させ、そのテロ撲滅のためのアフガニスタン進攻、また中東情勢の悪化など世界の不安を帯び、それに伴う経済不況が一層の深刻さを増したことは誠に残念なことでありました。日本については唯一の喜びは皇室で愛子さまご誕生の報であり、明るい未来を約束されたように感じます。今年こそは何とかして不況をのりこえ明るい年でありますよう心から願ひてやみません。

さて、香川の今後の問題として再三申し上げておりますが、マンモス化する香川の現状とそれに伴う活性化の問題、延び延びになっ

ている住居表示の問題などがあります。が、大きな課題としては香川のまちづくりの問題であります。

昨年より市の都市政策課の要請に基づき、香川駅周辺地区まちづくり検討会が発足いたしました。

この検討委員会は香川住民の市に対する応募者と自治会代表者、商店よりの二十数名の委員から成り、香川の現状に照らし、道路・広場・環境問題と総てを対象とし

住みよい町にすべく検討を重ねていくというものであります。この計画は将来の香川を見すえ、計画されるもので、その実現は非常に長期になると思われます。これらは委員のみではなく、住民の参加が是非必要であり、ご協力をお願いいたしますと存じます。

もう一つは、今年香川自治会役員の改選の年にあたります。現在役員は二十七名おりますが、全員協力して、文化面・環境面・防犯福祉面とその活性化に向けて努力してまいります。そのため年々実績を積み重ねてまいります。その活動は総て奉仕的なものであります。この奉仕活動あつてこそ、住民の安泰が保たれていると言つても過言でないと思ひます。住民の皆さんもこの意味を十分ご理解いただき、積極的なご参加をお願い申し上げます。

申請したいと思ひます。

湘北地区市民集会

市政に対する質問と回答

平成十三年度湘北地区市民集会が、昨年十一月十七日(土)午後一時三十分より香川公民館で開催されました。

これは、湘北地区自治会連合会より出された質問ならびに要望に対して、市側の回答を求めたものです。市役所からは、添田市長はじめ、助役、関係部課長等十九名の出席と、市議員四名地区住民五十数名の参加により集會が進められました。

質疑応答は以下の通りですが、紙面の関係で特に香川関連の項目に集約致しました。

〔問〕湘北地区の北部に地域集會施設が欲しい。

〔答〕コミュニティセンター等の地域集會施設につきましては、市内十二地区自治会連合会区域の中で公民館やコミュニティセンターがない地区が、茅ヶ崎地区と鶴嶺東地区の二地区となつておりますので、その地区への建設計画を優先的に進めてまいります。その後、計画につぎましては、各地区の状況を勘案し考えてまいります。

〔問〕各自治会とも何時訪れるか分からない災害に備え、防災倉庫の設置場所の確保に苦慮してまいります。市の支援をいただきたい。

〔答〕自主防災組織における防災倉庫の設置場所の確保につきましては、苦慮されていることは承知しております。地区内に適当な市管理地があれば検討致しますが、そうでない地域におきましては、自分たちの地域は自分たちで守るといふ防災理念に基づき地域の皆様のご理解とご協力が得られるようご努力をお願いいたします。

〔問〕湘北地区の人口は急増しており、香川・下寺尾土地地区画整理事業も進行しています。交番及び消防署の出張所の設置を要望します。

〔答〕香川地区への交番の設置につきましては、平成五年度から継続して県に要望してはいますが、「総合的に判断して、現時点での交番の設置は困難であるが、今後とも同地区の開発状況及び治安情勢等の推移を見ながら、引続き検討する」という旨の回答が返されております。

また消防は、現在一署五出張所の体制をとっており、現在新たな出張所の計画はありません。しかし、救急業務は年々増加し救急隊及び高規格救急自動車を消防署小出張所に配車する事業を、平成十三年度からはじまった茅ヶ崎新総合計画後期基本計画に盛り込んでおります。

〔問〕市のごみの有料化について考え方を示して下さい。合わせて有料化を実施している他自治体の情報を示して下さい。

〔答〕茅ヶ崎市にごみの発生量は年々微増しており、将来もこの傾向が予想されます。従来通りの収集形態では、ごみの減量は見込めず何らかの施策を講じなければなりません。

そこで近年注目されているのが家庭ごみの有料化です。県下におけるごみの有料化については、小田原市が市指定のごみ袋(有料)を採用しております。

茅ヶ崎市においても平成十二年四月茅ヶ崎市廃棄物減量等推進審議会へ「ごみの有料化について」と題し市長が諮問しております。答申はまだ出ておりませんが、結果によつては数年のうちに導入することもあるかも知れません。

欧米諸国では、ごみは有料で民

間の業者が収集処理しており、国がリサイクルシステムを作ると国民は進んで参加する状況ですが、日本のように無料で収集処理を行っている状況では、ごみ減量に対する意識が低下することも事実です。いずれにしても、ごみの有料化については慎重に検討したいと考えてます。

〔問〕香川駅を中心とした整備計画について、計画には住民の意向をとり入れたものにして下さい。又、駐輪場の設置、駅周辺の交通安全対策に十分配慮して下さい。

〔答〕香川駅周辺地区まちづくり基本計画策定につきましては、平成十二年度より段階的に調査・研究に着手したところで、平成十二年度としましては地域住民、商店会、自治会等のご協力を得ながら、ワークショップやまちづくりに関する講演・現地確認を行いました。地区の課題や問題点を抽出し、これらを基本に住民参加を主体とした検討会を立ち上げ、まちづく

りの将来未来図を策定していく予定であり、地元住民の意向は十分に反映した計画が策定できるものと考えております。

〔問〕コミュニティバスの運行準備が着々と進められていますが、当地域への計画路線及び導入時期を示して下さい。

〔答〕コミュニティバス計画につきましては、平成十二年度においてコミュニティバス事業計画を策定するなかで、各種データを総合的に判断し、五地区に導入が決定されたところで、当地域においても香川ルートとして位置づけを行い、段階的に導入を図つてまいります。詳細な時期等につきましては、現段階では決定されておらず、今後、実施計画を策定する中で地域住民の方々と調整を図りながらルートも含めまして決定してまいります。

民生委員・児童委員改選される

12月1日(土)民生委員・児童委員の一斉改選が行われ、次の方々が就任しました。今後3年間福祉をはじめ児童問題などに取り組むことになりましたので、皆様方のご協力をお願いします。尚、民生委員・児童委員は地域を分けて受け持ちますが、主任児童委員は、地域全体を担当します。

『民生委員・児童委員』			
氏名	住所	電話	新・再
栗原公親	香川90-3	83-7703	新任
高橋猛	香川567-8	51-9253	再任
長谷川泉太郎	香川296-5	52-2097	再任
斉藤隆	香川403-3	83-7703	新任
杵沢幸子	香川1104	57-7966	新任
岩本マチ子	香川1271-3	52-8505	再任
大宮初枝	香川1162-4	57-7422	新任
柿沢ヨシ子	香川1609-1	52-3718	新任
新倉篤子	香川1901-3	51-8266	再任
岡本イネ	香川2370	51-2976	再任
『主任児童委員』			
小沢美江	香川882-4	59-4293	新任

2001年の新年を迎えて

年頭のあいさつ

第一町内会長 田中 徹

二〇〇二年の新年を皆様如何にお迎えてでしょうか。

昨年は、世界で色々な事件があり、九月には最大と思われるテロ事件、世界貿易センタービルが一瞬にして破壊され、このテロに対する報復攻撃とテロによる死者で何万人もの命が失われました。「この戦は長く続く」とブッシュ大統領は言っています。戦争は幾多の平和の民を苦しめます。早く終らせることを祈るのみです。そして今年こそは、二十一世紀の先達となる様な平和で皆が幸せに暮らせる社会になればいいななどと考えますが、夢でしょうか。

昨年の香川自治会では、各種の行事を行いました。特にふれあい祭りでは、子供神輿が出来、子供達に喜ばれました。又参加者、出店者も前回より多くなり盛況でした。又各委員会その他の行事を種々行い、夫々参加者が多くなり喜ばしいことだと思えます。

今年も色々な行事があることでしょう。是非積極的に参加して、香川の「まち」に住んでいる人々と知り合い、相和し、助け合い住み良い町を作って行きたいものです。これがそが平和の第一歩でしょう。

◆第一町内会ニュース◆
十二月には、来年度組長の選出を、各現組長さんをお願いしました。十六日に提出期限でしたが大部分の方は十六日迄に提出して下さいました。少数の方が遅れましたが、(十六日迄に提出された方)の所へも提出催促が届いた様ですが手違いをお詫びします。五十九組出揃いました。新任の方、来期よろしくお願いします。十二月二十二日(土)には毎年恒例の歳末、防犯、防火、環境パトロールを実施しました。昨年巡回した時より十数軒戸数が増加し、外灯など設置され、その分空地がなくなっていました。

空地の減少といえば、第一町内会では昨年度第四青少年広場が半減しましたが、十二月に市の方から第四青少年広場の残りの部分も三月迄で返還するので、防災倉庫を移設して貰い度いとの連絡がありました。現在何処へ移すか検討中で、熊澤自治会長に、第一町内会内の市有地に移転出来る様交渉して貰っています。一月二十日(日)新組長会、評議員の選出があり、来年度役員選考に入ります。皆様地域の為に積極的に役員を受け、活動して下さい。

新年に入ると間もなく新組長会が開かれ、十三年度の町内役員も改選となり、顔ぶれも一新すると思えます。私も今期で辞めさせていただきます。自治会活動も、おなじ人が何年も続けるのはマンネリにおちいりやすく、活性化へのブレーキになるかもしれないと思えます。次の役員には推薦されるひとより、「やる気のある人」「活動意思のある人」が是非立候補し、創意ある活動をして欲しいと思います。とは言っても現役の方ではムリなこともあって、現役を引退した人をお願いすることになるのかな、ということになってしまいがちです。役員にはさまざまな苦情(不規則なゴミの出し方、犬の鳴き声、鳥の飼育、町内掲示板への掲示の出し方など)が寄せられます。できるかぎりのことはやらなければなりません。それらのことは誰かがやってくれるということではなく、「自分の住んでいる地域・まちは自分たちで良くしていく」という意識を誰も

がもつていなければ問題とならないことなのですが、現状は無関心な人が少なからずいるということになっています。

自治会組織は、自主的な任意団体のため未加入の人たちもかなりいると思えます。何も問題がないときは、それでよいのかもしれませんが、何かあったとき、どこを頼りにするのだろうか、自治会は活動を強制してはいないし、自主的、主体的に参加すればよいのだから自治会に加入し、地域の情報も知り、隣近所の人々と交流し、ふれあいを深めていくようにしたいかがなものと考えています。

◆第二町内会ニュース◆
十一月四日に市消防本部から二名の講師を迎えて救命講習会を行いました。十二名の方が受講されました。技能テストの結果は全員が合格で、後日「普通救命講習修了証」が渡されました。機会がありましたら、次回は是非受講してみたいと思います。

十一月七日には、県総合防災センターの見学を行い、二十一名の方が参加され、消火訓練・火災時の避難行動について体験学習をしてきました。宮ヶ瀬ダムも見学してきました。

十一月十七日に公民館で行われた市民集会には第二町内会から参加された方の活発な発言が多くありました。行政サイドと直接意見を交えることができる機会です。こうした会にも多くの方が足を踏んでいくように望みます。

十二月に入つて八日に町内役員会を開き、今後の活動計画と町内会予算の執行状況の報告を行いました。十八日には本年最後の防犯パトロールを実施しました。

新年を迎えて

年頭のあいさつ

第三町内会長 熊沢勝司

おめでとうございます。会員の皆様におかれましては、穏やかな新春を迎えられたこととお喜び申し上げます。第三町内会も世帯数が増加し、七百戸を超えどの規模になりました。会員の皆様、特に転入されたばかりの方々につきましては、自治会活動が身近に感じにくい面もあるのではないかと思われます。自治会では、香川福祉ふれあい祭り、地区体育大会、町内全域にわたる美化キャンペーン等、大人も子どもも参加できるイベントを実施しております。自治会活動は、皆様のご協力をいただくことにより、住みやすいまちづくりを実現でき、また、地域・隣近所のふれあいを大切にするうえで、意義ある活動と考えております。

是非、本年は、多くの皆様が自治会活動に積極的にご参加いただきますことをお願い申し上げます。◆第三町内会ニュース◆
十二月九日町内主要道路の美化キャンペーンを実施しました。併せて防災倉庫の点検を行い防炎天幕の張り方、担架の組立など実際の使用について経験しました。

また防災倉庫は、今年新たに棟購入しましたので、二棟が第一青少年広場に設置してあります。◎新組長さんの選出
平成十四年度の組長さんを十二月に選出していただきました。◎新組長会は一月二十日
今年、自治会・町内会の役員改選が行なわれます。新組長会を評議員を選出していただき、選

出された評議員によって次期町内会役員を選出していただくこととなります。

◎新年度評議員は一名増の七名
評議員は百世帯に一名の割合で選出されますので、第三町内会では会員世帯数が七百を超えましたので、十四年度の評議員は七名となります。今までの六ブロックから七ブロックに変更になりますのでご理解の上選出についてご協力をお願いします。

昨年は景気低迷の中で、同時多発テロや、狂牛病の発生など暗いニュースが続きましたが、十二月の皇孫御誕生の明るいニュースで新しい年を迎えました。

今年も会員皆様と共に、地域の発展と平和で希望のもてる年であることを願って、町内会活動をすすめていきたいと思います。

年頭の所感
第四町内会長 小松田誠一
明けましておめでとうございます。年頭にあたり会員皆様様のご清栄と、ご多幸を心よりお祈り申し上げます。昨年は、米国の多発テロと戦争、又、国内に於いては不況・失業者の増大・狂牛病・官庁不祥事等々、内に外に痛みの一年でしたが、今年、良き平穏な年でありたいものです。先日、久しぶりにウオーキングに出ましたところ、あちらこちらでミニ開発が行われ、住宅が建ち始めておりました。ご承知のように、香川の人口は年々増加の一途を辿っており、当町内に於いても昨年十二月末現在では、八四五世帯となりマンモス町内会となりました。今後、北部の区画整理事業が完了すると更に、大幅増が見込まれますが、自治会の分割化も、長年の懸案となっておりますが、必然的なものとなり今から対策が、必要かと思

われます。それから現在の各町内会の境界ですが、昔のしがらみからきている、入り組んだ解りにくい境界になっており、線引きの見直しが必要であり、各組の編成でも、前々からの自然発生的なものであり、回覧板を廻すのに幾つかの組を飛び越えて廻すと言う非機能的なところもあり、今後増々複雑化が予想されます。従って、全面的な編成替えも、必要になるのではないかと考えますが、いざいざしても会員皆さんの合意形成が一番大事であり、色々とむずかしい面もあるかと思いますが、今後の検討課題ではないでしょうか。

◆第四町内会ニュース◆
◎十二月十五日に、第四町内会恒例の歳末合同パトロールを実施しました。今回は、警察官が公務多忙で参加していただけませんでした。十三名の町内役員の方々が、巡回しました。
◎十二月二十三日には、町内役員会を開催し、一月二十日に開かれる新組長会で選出する評議員の選出方法について打ち合わせを行いました。
◎一月二十日新年度組長会が開催されます。内容は組長の役割の説明と、自治会活動に対するディスプレイセッションを行います。後に評議員の選出をお願いします。
◎一月二十七日救命法の研修会を午前十時より行います。今回は、CとDブロックの会員の皆さんが対象です。是非参加して下さい。
非常に困っています犬の糞
各御家庭で飼っている犬の糞についてまたまた苦情が出ております。シャベルだけを持って散歩するのではなくビニールの袋も必ず持つて後始末はきちんとして頂きたいものです。道路、近所の周囲は特に注意して散歩して下さい。

『ボランティア香川』の拠点と知的障害のグループホームを香川地区に

平成7年の阪神淡路大震災の教訓を生かして立ち上げた当会は、「ふれあいの森」会議室での研修の日々を経て、鶴が台小学校・多目的室を利用してのミニ・デイサービスの実施へとその歩みを進めてきました。そうした活動を通じて、ボランティアや利用者の拠点を香川地区に作りたいとの願いが強まって参りました。

さて、このたび、当家に生じた公租公課の問題に關係して、關係各方面の方々と協議してきましました。その結果、駐車場敷地を有効に活用する事で公租公課問題への対処を図り、かつ念願の福祉利用目的の施設を建設することに相成りました。

まず、ボランティア香川として毎日利用できるデイサービス室や食堂・事務所が建ちます。又、これまで当会が食事作りのお手伝いを通じて交流のあった社会福祉法人湘南福祉センターのグループホームを作ります。

工事中は何かとご迷惑をおかけする事と思いますが、ご協力よろしくお願いいたします。なお、デイサービス施設の利用方法・ボランティア、利用者の募集、また、完成後の見学等その都度回覧でお知らせいたします。

最後にグループホーム下宿屋の紹介をいたします。知的障害がある人の地域での生活を支えるために、平成9年から社会福祉法人湘

南福祉センターが国と県市の委託を受けて、香川で事業を行ってききました。現在、下宿屋には11名の人が住み、そのうち9名は一般の会社に就労しています。家賃や食費、光熱水費などの生活費は各自が給料や年金から負担し、そうした人たちへの日常的な支援を3名の職員がしています。

ふれあいまつりや地引綱、体育大会にも住民として参加して地域の人達との交流もしてきました。ホーム長の牧野さんから、新しいホームを作るのにホームの要望を聞いてアパートを建ててくれる家主さんを探しているとの相談を受けて、この話がまとまりました。

完成しますと、合計18名の人たちが自立生活をしますので、どうぞよろしく願っています。(坂田弘子)

体育振興会

ソフト・バレーボール大会結果

平成十三年十二月二日(日)ソフトバレーボール大会が香川小学校体育館に於て開催されました。結果は左記の通り

- 優勝 甘沼
- 準優勝 第四町内会
- 第三位 第一町内会
- 第四位 松風台
- 第五位 第二町内会
- 第三町内会

各町内会の役員、選手の方々が汗を流し、活発に試合に夢中になり接戦でした。

地区対抗卓球大会のお知らせ

日時 2月3日(日曜日) 9時開始
受付 8時45分
(役員8時30分集合)
会場 香川小学校体育館



第13回を迎えた「公民館まつり」も今年初日、2日目と雨にみまわれた為、来場者が激減するのでは?と思われていましたが、終わってみれば昨年を上回る盛況ぶりに実行委員としては、ホッとした気持ちでした。今回は「緑」をテーマに各部会で企画・立案された内容を随所に取り入れ、実行委員会

企画と連動しながら行い、一定の理解・評価をいただけたのではないかと考えます。また、公民館まつりへの取り組み方も見直され、「自分たちの手による、自分達のまつり」との意識が高まってきています。そうした中、反面では役員のなり手不足等の問題も抱えており、地域住民の皆様の積極的な参加をお願いしたいと思えます。最近では家庭問題による少年事件等を良く耳にしますが、そうした問題も人のふれあいの場を経験する機会が少なかったからではないでしょうか。それぞれ考え方は違いますが、公民館まつりを通じて得るものは、沢山あると思います。これからも、一人でも多くの方に喜んでもらえるまつりであることを希望しています。最後に、今回のまつりを開催するにあたり、関係各者の皆様、本当にご苦労様でした。

オケラの戯言

初冬の淡い光の中、静かな鎌倉をぶらりと歩いてきた。いつも賑やかな駅前を避け、裏道に一步入って最初に訪れたのが大きな本堂を持つ妙本寺。境内は老杉に囲まれて静まり返っていた。この幽玄な世界を、遠い昔荒武者達が駆けめぐっていたが、今は嘘のような静けさであった。山門付近で案内板を見ていると、買い物帰りと思われる近所の奥さんに「どちらへ・・・」と、声を掛けられた。気さくな奥さんと二人でしばらく立ち話をしている中で、こんな話を聞いた。「この間の連休は、もの凄いな出で車が通れない程でした」と。なるほど、さすが古都鎌倉だと思いつつも、観光客に迷惑している人がいたとは、我々は余り気付いていないのではないかと。そう思うと、ちよつと身を話



熱戦を展開したバレーボール大会

まされる思いがしてきた。妙本寺を後に、釈迦堂口の切通しへと向かう。出遭う人の希な静かな小道が続く、やがて小さな畑とちよつとした梅林を過ぎると、鬱葱とした坂道に差し掛かる。突然、目の前が開け巨岩をくりぬいた奇怪な釈迦堂口の切通しが迫ってきた。見上げれば、頭の上のし掛る岩肌。しかも切通しの向こうはうって変つて明るい下り坂。明と暗の二つの世界をつなぐ切通しに立つと風まがが変わってしまうように感じられた。誰か掘ったものか、いまは「兵どもが夢の跡」。次に訪れたのが、

ボウリング大会のご案内

- 1.日時 平成14年2月17日(日) 午前9時開始
- 2.場所 寒川セントラルボウル TEL0467-75-5311
- 3.集合場所 午前8時30分 香川駅前集合【マイクロバスで送迎】直接セントラルボウルへ行かれても可(現地に行かれる方は午前8時50分までに)受付はセントラルボウルで行います。
- 4.参加費 一人500円 靴代200円は自己負担
- 5.応募人数 90名 (90名になり次第締め切らせていただきます)
- 6.参加資格 香川自治会会員及びその家族(但し小学生以上)
- 7.応募方法 香川自治会館に掲示してある用紙に直接本人が記入する。
- 8.ゲーム方法 2ゲームの総合点数で競う。
- 9.賞品 男子・女子・子供別に賞品があります。又、飛賞多数あります

新春賀詞(情報) 交歓会行われる

平成十四年一月六日(日)午前十時〜十二時まで香川自治会館一階第一会議室において新春賀詞交歓会が開催されました。各種団体の代表者と香川自治会役員の情報を交

- 自治会顧問 ○評議委員正副議長
- 自治会館運営委員正副委員長
- 監査委員 ○諏訪神社役員
- 湘北地区自治会連合会
- 消防団团长 ○香川小PTA会長
- 北陽中PTA会長
- 御神輿保存会正副会長
- 香川小学校区青少年育成協会会長
- 香川地区体育振興会正副会長
- 5寿会会長 ○婦人会会長
- ボランティア香川代表
- 民生委員 ○自治会役員

諏訪神社のお正月

十二月三十日(日)諏訪神社では、午前九時より神社役員により大祓が行われました。



大注連縄も新しく作られ、古い注連縄と取り替えられたり、境内

もきれいに清掃され新年を迎える準備がされました。

十二月三十一日(月)午後十時には、神社役員により二年参りの方のため、焚き火や大釜での甘酒作りが行われ参詣者を迎えます。今年は自宅正月を迎える人が多かったのか、例年になく大勢の参詣者が諏訪神社にお参りされ、熊沢昌神官のお祓いを受けておりました。

一月一日(火)午前十時から例年通り元旦祭が行われました。国家・氏子の繁栄や平和を祈願する行事です。

式は熊沢昌神官の祝詞奉仕に始まり、自治会長をはじめ参列者の玉串奉奠など滞りなく進められました。

いっしょに汗を流しませんか?

香川ジャズダンス 鈴木ゆり子

みなさん、こんにちは香川ジャズダンスです。私たちは結成20年目のジャズ体操のサークルです。当初より自治会館を使用させて頂いて月に3回ほどレッスンをしています。とても素敵な斎藤先生と

いっしょにストレッチを初めに音楽に合わせて体を動かしています。それとダンベルを使った運動もしていますよ!!

メンバーのみなさんも全員とても明るく楽しくおもしろい人たちが集まっているのでレッスンは終わった後は話に花が咲いています。今は主婦が中心のグループですが、

年齢に関係なく体を動かすのが好きな方ならどなたでも出来ます。ぜひ一度自治会館に見学にいっしょにやいませんか? 無料体験もしておりますので時間のある方はお待ちしております。

この時期でも運動した後は汗を



連絡先 (53) 1139 鈴木

かいてとても気持ちがいいですよ。たくさんの方と知り合いになれるいいチャンスです。メンバーみんなで新しい友だちが来てくれることを心よりお待ちしております。また私たちがこうしてお稽古が出来るとも香川自治会館をお借りできるからです。管理人の太田さんにもお世話になっていきます。本当にありがとうございます。これからもみなさんが楽しんでいきますのでよろしくお願ひ致します。

霜柱を踏みながら Y.M

霜柱をザクザクと踏んで歩く足の枯れ草と枯れ草の間の地面をよく見ると地面にへばりつき春を待つ植物の姿を見る事ができる。地面にべったりと手を伸ばしたうな、又、雪の結晶の形にも見える形のロゼットである。葉は朱や赤紫色と緑がほどよく相交って、その造形を引き立たせ、そして力強く寒さに耐えながら冬を過して

その筆頭はセイヨウタンポポであるが、真冬でも日射しをたっぷり受けている場所のものは、花茎の短い花を咲かせている。その他、オオマツヨイゲサ、ナズナ、スイバ、オニタビラコ、コオニタビラコ、ハルジオオン、ヒメジオオン、ヒメムカシヨモギ、タネツケバナ、セリ、ノゲシ、ハハコグサ等がある。

長島久江

何よりも健康と書く初日記

編みかけしまゝに日の過ぎ冬帽子何やかと女は家の雑用に追われて多忙。殊に冬季は日も短かく、忽ち日暮れてしまふ。編みかけた毛糸帽もついそのままになって。「冬帽子」の季節がよく利いています。

鈴木光枝

去年今年予定書き込むカレンダー浴槽の湯気のおふれて年忘れ

「浴槽」は場所の説明ですから「終ひ湯」とすると「湯気のおふれて」がより利いてきます。この湯気濛々の中に過ぎし一年の思いが暗示されて、「年忘れ」が生きて来ます。

後藤幸香

鏡餅年々小さくつゝましく

何も無いように見える真冬の野原や道ばたにも小さな命を延々と継ぐ姿があり、やがて来る春には新しい芽や葉をのびし花を咲かす。お天気が良ければ青空の下、首にマフラーを巻いてこんな道ばたの植物たちを見つけてながら冬の休日をそぞろ歩く楽しみもある。できれば花の咲く頃、またその場所を訪れば更に楽しめる。



アット言う間に三日が過ぎて原稿の締切日が迫って来た、なんて書く流行作家の様で聞こえが良いが、実は、才能も無いのに安請け合いをするから、書くテーマが無い、仕方なく机に向かって鉛筆を握って狭い庭を見てもなぐぼんやり眺めている。

梅の蕾がふくらみ、気の早いものは開き始めているが、本格的な赤き実にはこぼるる如く冬日さす

下を「こぼるる如き冬日あり」として「さす」を省きましよう。

この一句赤い実がこぼれるのはなしに、「実」に冬日がこぼれると云っているところがなかなか新鮮です。

小林鱒一選

藤村球子

はからずも初雪に遭ふ奥会津猫の鈴替えて一人の大晦日

「一人」は「独り」が良いでしょう。独り者の侘しい大晦日なのです。明日は新年、せめて愛猫の鈴でも替えてやろうと、「大晦日」だけに一層独りの侘びしさが伝わって来ます。

青山淳子

冬將軍はこれから、寒気軍団の精鋭を伴ってやって来るに違いない。私の一番嫌いな季節だが、利いた風に書けば、「厳しい冬であればある程度暖かい春の訪れが待ち遠しく思います。」(まるで演歌。)

でも悪いことばかりではない、散歩中に渡り鳥のタゲリ君に逢えることもある。

場所は小出川の川沿い、私が見たのは寺尾橋の手前、相模線の踏切近くの牛糞の糞山の中。タゲリ君は、王冠を頭に、鳩やムクドリ、スズメ等と同じ牛糞の山の中に居る癖に、他の鳥と一線を画して毅然として胸を張り、他を見下しているような風情、他の鳥がこせこせと牛糞を突つていての横目に、「オレは君達と同じ貧乏人では無いシベリア育ちの貴族だ。」と言う様な生意気な態度が面白く私は好きだ。(文中タゲリを雄と見していますが、トサ力を見て雄と見ただけです。異論

初詣鶴の舞ひある鉛細工

近況に余白の足りぬ年賀状

湯川章一

初詣樟脳の香を伴へる

冷ゆる掌に包みてぬくし松ぼくり

山本 洋

街の灯に銭数えある焼芋屋

霜の花靴音のみの駅の道

雨宮俊平

罅割れに吉を占ふ鏡餅

箱根路の小旗に埋もる旅始

田辺 美津枝

七福神めぐりし後の茶屋の味

舞初衣装選びの始まりぬ

福耳をもてあましをり日向ぼこ

初旅のやっぱり京の寺巡り

選者 吟

生垣に目白ごゑあり小正月

(連絡先 長島久江(57)六五二五)

があつてもそうですかと言っただけです。

しかし、正月寒川神社の帰り道、かつてタゲリ君を見た牛糞城が消えていた。ついでにあの臭い臭いも、付近に住む人はさぞ喜んでいられると思ひご同慶に耐えないが、その牛糞の無い地へ、今年の冬、タゲリ君が来るのかどうか、少し心配になる。

冬の暖かな日に小出川の土手とか千の川の土手とかを散歩すると必ず野鳥を見る事が出来る。

あの不気味な眠狂四郎の様な青サギとか、色あざやかな、カワセミとか、その他浅学の私には名前が分からない鳥を見ることが出来る。元来私は鳥に無関心でやきとり位しか知らなかったが、あのタゲリ君に逢つて以来、野鳥が気になり始め、散歩の時々、鳥の姿を目で追うようになった。

千の川も小出川も流れを修正したり川底をさらったり、きれいにしているが、「水清くして魚住まざ」ではなく中程度の魚住める川、鳥が遊ぶ川にして欲しい。

訃報(平成14年1月6日現在)

- 鈴木 信雄様 71才 11月1日 第四町内会 15組
 - 佐藤 辰吉様 73才 11月25日 第二町内会 34-2組
 - 柏木 カヨ様 97才 12月1日 第二町内会 53組
 - 内田 敏一様 61才 12月10日 第四町内会 1-2組
 - 関野 孝一様 61才 12月11日 第二町内会 21組
 - 副島 保様 86才 12月14日 第三町内会 30-4組
 - 門田 松龜様 94才 12月14日 第四町内会 31-1組
 - 本吉ふく子様 83才 12月23日 第三町内会 29組
- 心より御冥福をお祈り申し上げます。